

2012年8月29日
アレイ・ネットワークス株式会社
株式会社シー・エス・イー

アレイ・ネットワークスとシー・エス・イー、戦略パートナー契約の締結により 「Array DesktopDirect」に「SECUREMATRIX」連携機能を標準搭載して提供

アレイ・ネットワークス株式会社(本社:神奈川県横浜市、代表取締役:岡本 恭一、以下アレイ・ネットワークス)と株式会社シー・エス・イー(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:関 好行、以下 CSE)は、このたび戦略パートナー契約を締結し、アレイ・ネットワークスのセキュア・リモート・デスクトップ・アクセス・ソリューション「Array DesktopDirect」に、CSE のデバイス不要のワンタイムパスワード製品「SECUREMATRIX®(セキュアマトリクス)」と連携するモジュールを標準搭載^{※1}して提供することを発表します。

業務効率の向上や非常時のリスク軽減のため、様々な環境下においても業務遂行できるよう、セキュアに社内外のリソースにアクセスできることが会社組織全体に必要とされています。また、高機能なスマートデバイスの普及を受け、BYOD^{※2}を実現推進したいと考える企業も増えており、導入における成功の鍵は、いかに企業の求めるセキュリティを実現するかにかかっています。

いつでもどこでも、あらゆるクライアントから社内の物理/仮想 PC のデスクトップ画面の操作を実現する Array DesktopDirect は、信頼性が高くスケーラブルな、業界で最もセキュアでコスト効果の高いリモート・デスクトップ・アクセス・ソリューションです。Array DesktopDirect への SECUREMATRIX 高度連携モジュール標準搭載によって、なりすまし等不正アクセスのリスクを軽減させるワンタイムパスワード導入の際の作業を大幅に簡略化し、エンドユーザにとっては単一画面で簡単に認証を行うことができ、セキュリティ強化のニーズを抱える企業にとって利便性を損なうことのないベストなソリューションをご提供できるようになります。

両社は今後、安全なリモートアクセス環境を実現するソリューションの提供や、両社製品の設定ガイドブック作成などのお客様支援を通して、お客様の業務効率を向上すると共に非常時のリスク軽減を図り、お客様の事業継続に貢献してまいります。

※1 SECUREMATRIX の利用 ID 数に応じて、別途 SECUREMATRIX 側にライセンス費用が発生します。

※2 BYOD: Bring Your Own Device の略です。個人所有の端末を業務で利用することを指します。

■「Array DesktopDirect」について(概略)

DesktopDirect は、従業員がどこにいても、あたかもオフィス内にいるかのように、シームレスにオフィス PC にアクセスできる、革新的なセキュア・リモート・デスクトップ・アクセス・ソリューションです。

VPNと異なり、DesktopDirectは、自宅にいても、外出先でも、iPhone、iPad、Androidのようなモバイル端末を使っている場合、あらゆる遠隔地・デバイスから社内の物理または仮想PCにわずか3ステップでアクセスすることができる手軽さに加え、データは社内ネットワークから離れることがないため、情報漏えいのリスクを限りなく低減させることができます。

信頼性が高くスケラブルなテクノロジーであるDesktopDirectは、業界で最もセキュアでコスト効果の高いソリューションとして、企業におけるBYOD (Bring Your Own Device) 戦略の推進や、生産性の向上、あるいは事業継続対策に貢献します。

DesktopDirectは、全てのArray AGシリーズセキュアアクセスゲートウェイで利用することができます。

■「SECUREMATRIX(セキュアマトリクス)」について(概略)

CSEが開発した「SECUREMATRIX」は、人が頭の中に思い描くイメージとワンタイムパスワードを融合した「マトリクス認証」方式を採用した、認証デバイスを一切使わない本人認証システムです。「マトリクス表(64個の数字がアクセスするたびにランダムに表示を変える表)」と「利用者の頭の中の鍵=パスワードイメージ」を使ったワンタイムパスワードの実現により、固定パスワード方式に比べ安全性が飛躍的に向上します。

SECUREMATRIXはこれまでリモートアクセス時の認証強化用途を中心に、順調にユーザ数を伸ばしてまいりました。他方で、内部統制の延長上にある危機管理や事業継続マネジメントの観点から、パンデミックや情報漏洩の対策として導入が進んでいるシンクライアント環境における認証強化ソリューションとしても注目を集めております。更に、Windowsログオン時の認証強化においてもご利用いただけるので、運用管理にかかる負荷を含めたコストを大幅に軽減できる「統一認証基盤」として、多くの引き合いをいただいております。

*ユーザ認証システムに関する特許(国内2件、米国1件)取得済み。

*製品ホームページ: <http://www.cseld.co.jp/smx/>

*製品、ご購入に関してのお問い合わせ先: <http://www.cseld.co.jp/smx/ask.htm>

■アレイ・ネットワークス株式会社について

アレイ・ネットワークス(Array Networks Inc.)は、アプリケーション、デスクトップ、クラウドサービスデリバリにおける世界的リーダーであり、全世界5,000以上の顧客に製品を供給しています。受賞歴を誇るSpeedCore™ソフトウェアを搭載するアプリケーションデリバリネットワークングソリューションは、大手の企業、サービスプロバイダ、公共機関から、その比類なきパフォーマンスと総所有価値(Total Value of Ownership)で高い評価を得ています。アレイ・ネットワークスは米国シリコンバレーに本拠を置き、世界各国に営業拠点を構えています。急成長中のモバイルおよびクラウドコンピューティングの分野への注力から、Deloitte, Red Herring, Frost & Sullivan等の調査機関からは、マーケットおよびテクノロジーリーダーとして認知されています。

アレイ・ネットワークス株式会社は、アレイ・ネットワークスの日本法人として、2001年に設立され、国内マーケティング、販売・サポート支援を行っています。

<http://www.arraynetworks.com/jp>

■株式会社シー・エス・イーについて

CSE は、創業以来 40 年間に渡り独立系のソフトハウスとして、金融ならびにメーカー、官公庁、自治体などあらゆる分野におけるソフトウェアの開発実績を重ねてまいりました。「お客様と共に成長するサービスを提供する」をミッションとして、お客様の事業活動における業務効率化、顧客創造、リスクマネジメント等に貢献するサービスを提供します。セキュリティ分野においては、自社開発の本人認証システム「SECUREMATRIX」を始めとする豊富な取扱商品と長年に渡る開発やサポートの実績を活用し、日々変化する新しい脅威からお客様を守るべく提案から導入・運用サポートまで一貫したサービスを提供し、安全で便利な高度情報通信社会の構築へ向けた取り組みを行っております。

<http://www.cseld.co.jp>

※アレイ・ネットワークス(Array Networks)、Array DesktopDirect、Array AG シリーズ、およびその他の関連する製品名称は米国 Array Networks, Inc. またはその関連会社の米国またはその他の国における登録商標、または、商標です。

※「SECUREMATRIX」及び「マトリクス認証」は株式会社シー・エス・イーの登録商標です。

※文中記載の社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

■報道関係者からのお問い合わせ

アレイ・ネットワークス株式会社

マーケティング担当: 大塚

Tel: 045-664-6116

E-mail: Marketing-J@arraynetworks.net

株式会社シー・エス・イー

ICT 本部 事業企画部 マーケティング課

担当: 白木、麻生

Tel: 03-3463-5633

E-mail: mktgps@cseld.co.jp